

たしがめよう

★ ともなって変わる2つの量  $x$  と  $y$  について、比例しているものには○、反比例しているものには△、どちらでもないものには×を、( ) に書きましょう。

① 面積  $24\text{cm}^2$  の長方形の縦と横の長さ

縦 $x$ (cm)	1	2	3	4	( )
横 $y$ (cm)	24	12	8	6	

☺ 2つの量  $x$  と  $y$  があって、 $x$  の値が2倍、3倍、…になると、 $y$  の値が2倍、3倍、…になるとき、 $y$  は  $x$  に比例するといえます。

☺ 2つの量  $x$  と  $y$  があって、 $x$  の値が2倍、3倍、…になると、 $y$  の値が $\frac{1}{2}$ 倍、 $\frac{1}{3}$ 倍、…になるとき、 $y$  は  $x$  に反比例するといえます。

② 同じ本を積み上げたときの本の数と高さ

本の数 $x$ (冊)	1	2	3	4	( )
高さ $y$ (cm)	3	6	9	12	

③ 兄と弟の年れい

兄 $x$ (才)	12	13	14	15	( )
弟 $y$ (才)	9	10	11	12	

1  $1\text{m}$  の重さが  $1.5\text{g}$  の細い針金があります。この針金の長さ  $x\text{m}$  は、重さ  $y\text{g}$  に比例しています。  
針金の長さ と 重さ

針金の長さ $x$ (m)	0	1	2	3	4	5
針金の重さ $y$ (g)	0					

(1) 表のあいているところに、あてはまる数を書き入れましょう。

(2) 表から、針金の長さ と 重さ の関係を、( ) に表しましょう。

また、( ) には表題を、□ にはあてはまる数を書きましょう。

☺ 比例のグラフは、縦と横の軸が交わる0の点を通る直線になるよ。ただし、人数のような場合は、直線ではなく、点だけになるよ。

(3)  $x$  と  $y$  の関係を式に表しましょう。

$$y = \square \times x$$

☺ □ は  $x$  が1増えるときの  $y$  の増える量だね。

